

2022年5月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2022年6月1日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしました。売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4-5月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	223.1%	168.9%
三越日本橋本店 店頭	201.9%	160.0%
三越銀座店	234.4%	173.1%
伊勢丹立川店	205.1%	139.6%
伊勢丹浦和店	106.6%	104.5%

グループ百貨店事業会社	前年比	4-5月累計
札幌丸井三越	150.7%	127.6%
函館丸井今井	105.1%	100.2%
仙台三越	113.5%	114.4%
新潟三越伊勢丹	108.6%	105.7%
静岡伊勢丹	106.3%	106.7%
名古屋三越	115.7%	106.4%
広島三越	118.5%	107.2%
高松三越	125.6%	117.2%
松山三越	141.1%	152.7%
岩田屋三越	146.0%	128.2%

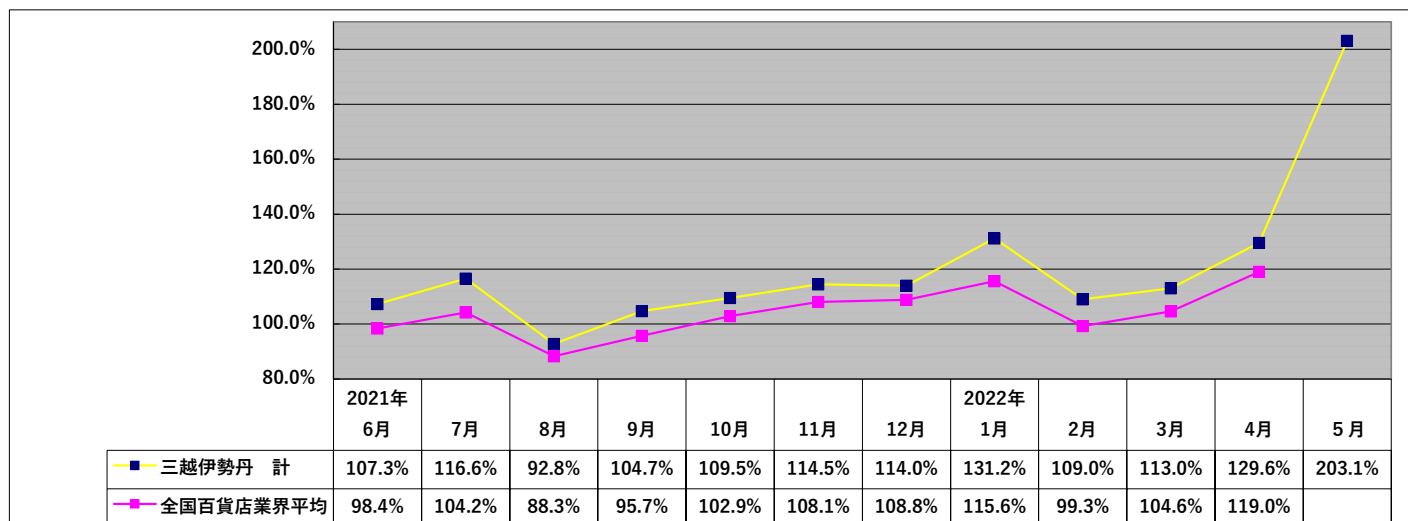
	前年比	4-5月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	203.1%	158.6%

	前年比	4-5月累計
国内グループ百貨店 計 ②	127.7%	117.4%

	前年比	4-5月累計
国内百貨店 計 (①+②)	164.3%	139.1%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 前年の休業反動の影響などが大きかった首都圏三越伊勢丹が中心となって売上に牽引し、国内百貨店計で売上前年比は164.3%であった。特に、伊勢丹新宿本店は前月同様にコロナ前の実績を高水準で上回るほか、国内グループ百貨店計の売上前年比は4カ月ぶりに2桁増であるなど復調基調にある。
- 伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店では、引き続きラグジュアリーブランド等の高付加価値な商品への購買意欲が高く、宝飾・時計・ハンドバッグ・財布はコロナ前水準比でも2桁増であった。前月に続き外出機会の増加から購買意欲は高く、夏物衣料や服飾雑貨が好調であった。
- 免税売上は、首都圏三越伊勢丹計、国内百貨店計ともに前年実績を上回った。

お問い合わせ

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL：050-1704-0684 ※7月26日より変更いたしました
 【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】 TEL：090-8593-0515 / 080-7577-7640 / 090-8593-0298